

## 愛知県の情報関連指標

(単位: %)		全国 平均
携帯電話・P.H.S 契約数の人口比	84.7	71.1
インターネット人 口普及率	49.5	49.7
ケーブルテレビ契 約数の世帯比	44.8	35.9
ソフト系 I.T 産業 の事業所開業率	8.7	13.8

(出所) 総務省の情報通信統計  
データベース、05年9月時点

## デジタルコンテンツ産業

愛知県は「ボストン博」の産業振興策としてデジタルコンテンツ産業の育成に乗り出す。携帯電話や情報家電などの普及に伴い、市場規模の拡大が見込まれているため、産官の協議会議でデジタル事業づくりに取り組む。技術伝承のための「電子図書館」の構築など認知の強みである「デジタル」との連携も打ち出す。

## 団塊技術伝承へ活用

## 電子図書館を構築

県は名古屋大学やNTTドコモ東海、電通中部支社など産学官の関係者が構成する「デジタルコンテンツ産業振興会議」を設立した。国の試算で2010年に六兆三千億円に拡大するとされる同産業の県内集積を目指し、モバール事業を育成する方針で、今年度中に施策をまとめる。

具体的には、モノづくりの現場を支える団塊の世代が07年から定年退職を迎える頃に着目、次世代への技術伝承にデジタルコンテンツを利用する考え。誰でも自由に蔵書込め

るインターネット上の百科事典サイト「ウィキペディア」などのデータベースを活用し、モバール電子図書館を構築する。広告販売分野でも、ネットや携帯電話などで流すデジタル広告の製作権を譲り受けを検討する。県内の酒造メーカーの協力を得てモデルプランを策定し、地場産業の育成とデジタル産業振興の相乗効果をねらう。愛知県は今年1月、ボストン博の次世代産業育成を目指す県産業創造計画を策定。振興会議のもとに愛知県立大やナソーテクノセンター(愛知県安城市)、名古屋メック工業(名古屋市)などが参加する専門部会を設け、研究を進めること。

新エネルギーや健康長寿産業とともに、デジタルコンテンツ産業の集積を重点分野に掲げている。